

第6学年C組 学級活動指導案

授業者
研究協力者

佐々木駿斗
佐藤 修司

1 活動題 思いをカタチに、6Cプロジェクト

2 子どもと単元

(1) 子どもについて

「こんなこと出来たら楽しそうですね」「～やってみてもいいですか」このように6Cはやりたいことに溢れている学級だ。今年の運動会の応援合戦では、5年生の時に自分たちで考えた応援が盛り上がった経験を基に、応援歌とそのときに使える応援グッズをいち早く考えたり、表現運動の振り付けをパートに分かれて「こうすればもっとよい表現になりそう」などと熱心に考えたりしている姿があった。その一方でお互いが考えていたことを上手く伝えることができなかつたり、相手の思いが受け止められなかつたりして、相手の理解を得ようとせず、話合いを拒否している場面があった。そこで、相互の思いや考えを受け止めたりするために学級会を提案し話し合う活動を増やしていくことにした。

6月のことだった。修学旅行について話し合う機会が必然的に増えてきた。その中で、ルールやマナーについての話が出たときに、学級の現状と目指す学級の理想像に話が及んだ。「今は、できているとは言えないね」「自分たちだけの6Cルールを作ったらどうだろう」など自分たちの弱さや現状に向き合うことで本当の意味で話し合う目的や互いの思いに気付いた場面になった。

学級会を繰り返していく中で、子ども同士の意見を生かしながら話を収束させていく司会の進め方や、学びの足跡が見える板書の仕方など、学びを積み重ねている。しかし、全員が自分事として話合いに参加しているとは言えない。また、話合いの目的とは遠い意見、自分の主張だけを押し通そうとする子どももあり、意見をまとめていく場面で困難さも見られる。思いをカタチにするためには、一人一人の話合いに臨む意識の高まりが必要不可欠である。話合いを通して互いに認め合いながら人として成長する姿に期待する。

(2) 活動題について

6Cプロジェクトとは、1年間を通して学級の問題を解決したり、学級で取り組みたいことを話し合ったりする場である。全ての議題を子どもたちが「提案シート」に書いた内容を基に設定している。これまで話し合ってきた内容は「学級ルールの作成」「学級の絆を深めるお別れ会」「親子ミニスポーツ集会」などである。

今回子どもたちは、「他学年ともっと交流したい」という思いを多くもち、自分の学級を飛び出して内容を考えていくことになった。「自分がよければそれでいい」「このクラスだけでやるなら許されるだろう」という思いだけでは実現が難しく、周りの同意も得られないだろう。これまで進めてきた話合いからひとつレベルアップして相手意識を中心に据えて話合いを進めていく中で、客観的な視点から話合いを進める力の成長に期待したい。加えて、今回の議題は、相手のことがしっかりとイメージできないと意見に対する根拠を述べにくいという側面もある。子どもたちは対象学年が決まったら、実際に遊んでみたり、アンケートを採ったりして、自分の主張との整合性が図られるような調査活動を行う。根拠が明確になることで意見をより伝えやすくする可能性も秘めている。

(3) 指導について

本活動では、**話合い活動を通して、理由や根拠をもって自分の意見を述べ、友だちの意見や提案を受け合意形成を図りながら、目的に沿った活動をする**という資質・能力を育むことを目指す。

授業デザインの取組の一つ目との関連から「学習者用タブレット型端末を活用した意見の提案」を行う。参加者一人一人が話合いに主体的に参加し、議題を自分事として捉え、学級全体で話合いを進めていくための手立てである。また、意見が可視化されることによってどんな提案なのかを一目で知ったり、同じ提案でも理由が異なることを比べたりして、話合いがより深く活発になることが考えられる。司会グループも意見を整理することが容易になり、意図的指名や構造的な板書づくりにつながられる。

次に、授業デザインの取組の二つ目として、「納得度メーターの活用」を行う。話合いを通して、互いに提案し合い、意見を出し合ってよりよいものにしていく中で、「提案に納得して活動を進められるか」どうか判断に困ることがある。また、「イエス」「ノー」二択の判断に困っている子どもも見られた。そこで学習者用タブレット型端末を活用して一人一人の納得度を数値化し、クラスの平均納得度を見ることによって承認を得られた安心感や、納得度が低い人へのフォローをしながら「合意形成」につなげていく。

3 単元の目標〈記号は本校の資質・能力表による〉

(1) 話合いの視点を理解し、話合いを進めたり参加したりすることができる。〈ア-11、イ-3〉

(2) 話し合う議題の論点を明確にして、意見を出したり考えたりすることができる。〈ア-14、イ-25〉

(3) 話し合ったことを基に、自分たちの課題を解決するために活動しようとする。〈イ-19〉

4 活動の構想（総時数 3 時間）

6 C プロジェクト～仲間との絆を深めるお別れ集会～
6 C の仲をもっと深めるにはどんな集会活動をすればよいか考える。

本活動

時間	児童の活動	教師の主な支援	評価
課外	<p>他学年と交流するときの目的を考える話し合いをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇年生と仲良くなりたい。 ・喜んでもらえるには何をすればいいかな。 ・〇年生のことよく分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次に行くことに向かって気持ちを高められるように、これまでのプロジェクトを振り返る。 ・本時の話し合いへの意識付けを行うために、思いや目的について話し合う場を設ける。 ・話し合いの際に自分（たち）の意見を整理するために、調査活動をして根拠を記述させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議題に即した話題になるように話し合いの目的を焦点化している。〈ア-11〉
休み時間	<p>自分が提案したい内容の根拠をはっきりさせるために、学習者用端末等を使って調査活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇年生は鬼ごっこが好きだ。 ・算数が苦手な人が多かった。 		
1 本時	<p>「他学年と仲を深めるためにやってみたいこと」の議題で話し合いを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇年生に勉強を教えたい。 ・ミニスポーツ集会をしたい。 ・目的に沿っているかな。どれも良い意見だけどどれを実施しようかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施する目的からずれていないか、内容は適切か参会者が考えられるように司会グループに助言を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・原案のよさや不十分さに着目し、よりよい活動にするために話し合う活動を通して、相手とよりつながりを深めるための具体案について考えている。
休み時間	<p>話し合いで決まったことをお試しの活動として実践する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・～は改善した方がよさそう。 ・これなら〇年生もできそう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お試しの活動後すぐにフィードバックができるように評価シートに振り返る時間を設ける。 	<p style="text-align: right;">〈イ-25〉</p>
2	<p>お試しの活動で見えた改善点を提案する話し合いを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・～というルールは変えた方が全員で楽しめそうだね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お試しの活動を否定的に捉えるのではなく、「もっとこうすれば上手くいく」という前向きな話し合いになるように司会グループに助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・司会は論点を整理して話し合いを進め、参会者は根拠を基に意見を出したり考えたりしている。
3	<p>話し合いによって改善した内容で交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前よりもやりやすくなった。 ・対象学年に合った内容になった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実践の目的を理解して取り組んでいた改善案を生かして活動していたりするグループを取り上げ価値付ける。 	<p style="text-align: right;">〈ア-14、イ-3〉</p>
課外	<p>実践した交流を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇年生とつながりを深められた。もっとやってみたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の振り返りとともに友だちや学級の変容が分かるように評価シートに書く欄を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合ったことを基に、課題解決に向けて互いの考えを生かして交流している。〈イ-19〉

◎本活動で育む主な資質・能力

話し合い活動を通して、理由や根拠をもって自分の意見を述べ、友だちの意見や提案を受け合意形成を図りながら、目的に沿った活動をする。〈ア-14・イ-19・25〉

5 本時の実際（1／3）

（1）ねらい

原案のよさや不十分さに着目し、よりよい活動にするために話し合う活動を通して、相手とよりつながりを深めるための具体案について考えることができる。〈イ-25〉

（2）展開

○自律的に学習を進めるための支援

時間	学習活動	教師の支援
5分	① 議題や話合いの視点、めあてを確かめ、見通しをもつ。	・ 話合いを自分事として捉えることができるように、個人のめあてを設定する時間を設ける。
	議題：学年交流会で何をするか話し合おう。	
	めあて：提案理由に沿って意見を出し合おう。	
25分	<div>☆提案理由</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全員で交流して仲良くなりたい。 ・ わくわく班でできないことをしたい。 ・ 去年の6年生のように他学年と思いつく出を残したい。 	<div>☆決まっていること</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1単位時間（45分）以内に終わらせる内容であること ・ 場所は各教室やはとの子ホール等 ・ 対象は各学年のC組
10分	② 学年担当者が考えた原案を発表し、参会者が原案の改良点を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宝探しは1年生に再びアンケートをとって宝を何にするか決めると良いと思う。 ・ 1年生との特別授業では、全員と交流ができるように、時間に制限を設けて順番に回っていくと良いと思う。 ・ 2年生との交流では、全員一斉に行うことが難しそうなら、始まりと終わりだけ一緒に、それ以外はそれぞれで行えばいいと思う。 ▲何を改善すればいいかわからない。そのままでもいいのでは。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原案のよさと改善点について考えることができるように原案をモニターに写したり、資料を配布したりする。 ○原案に対する疑問点や改善点を考えることができるように、グループでホワイトボードに意見を書きながら話し合う場を設ける。 ・ 参会者から出た意見が視覚的に分かりやすくまとめられるように、黒板書記に助言する。 ・ 新しく提案する事項や改善された案が参会者に理解できるように、学年担当者に助言する。 ○再提案を参会者が納得できたかどうか数値化するために、納得度メーターを用いる機会を司会に助言する。 ・ 数値の低い児童が納得することができるように、参会者と学年担当者のやりとりを再開することを司会に助言する。
5分	③ 話合いを受けて改良を加えた案を発表し「お試しの活動」で取り組む内容を決定する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年生との交流はみなさんの話合いを受けて再度1年生にアンケートをとり、宝は何にするかを決めたいと思います。 ・ 1年生の交流会への納得度は90%。提案を受けて原案が改善されていた。だけど宝が1年生の中でも意見が割れてしまったときどうするか考えなくてはいけないと思う。 	<div>原案のよさや不十分さに着目し、よりよい活動にするために話し合う活動を通して、相手とのつながりを深めるための具体案について話し合っている。〈イ-25〉（シート・発言）</div>
	④ 今回の話合いを振り返る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 周りからの意見をもらえることで自分たちの提案がよりよいものになってきた気がする。お試しすることで更に改善していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回決まった交流会の内容に対して今後意欲をもつことができるように、話合いに臨む姿勢や話合いの視点を意識した発言をしていた児童を価値付ける。

令和7年度 特別活動実践・研究計画

部 員	○佐々木駿斗、石田智之、鎌田佳祐、柴田省吾、石井知徳、加賀屋綾乃
-----	----------------------------------

1 昨年度の成果と課題

昨年度の実践を通して、特別活動における自律した学習者の姿が見えてきた。

- ① 3年「だれとでも協力し合える集会をしよう」の実践では、1人1台の学習者用端末を活用した意見シートに自分の意見やその理由を入力し、自分の考えをもって学級会に臨んだ。また、事前に互いの考えをモニターの画面上で共有しながら意見や理由を確認する場面を設定した。全体交流では多様な考えが出される中、発言することが苦手な児童の「自分は反対だったけれど、AさんやBさんの賛成の理由が提案理由に沿っていて納得できます」という考えに目を付け紹介する司会者の姿が見られた。さらに、一人一人の考えを基に「出された意見を比べると、…がよい」「…という意見が多いから、こんな工夫が出てきそう」など友達の考えや理由を比較し、自分の意見を再考することで、話し合い活動の見通しをもち、意欲的に取り組む姿も見られた。また、単に発言するだけでなく、発言の内容をよりよくしようとする姿が多く見られた。

事前に学習者用端末を活用して意見を入力したり、意見を共通理解したりすることを通して、自分の意見を整理して述べることができたり、お互いの意見を視覚的に共有したりすることができた。学級全体の児童の考えを基に合意形成が図られた場面となった。

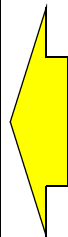
- ② 学級活動の振り返りの場面では、学級会カードに自分や友達の考えや思いを比べる活動を行い友達のために行動したことを記録したり互いのよさを伝えたりする姿が見られた。その際には、友達との関わりを自覚できる項目を加えて振り返りを行い、友達の行動のよさをペアで伝え合う場面を設定し、積み重ねてきた。そのやりとりの「ちゃんと話を聞きながら、たくさん意見も言えていたね」「賛成意見を言ったり、意見を組み合わせで解決したりして助けていたね」などの発言に触れることで、自覚していなかった自分のよさに気付くことができ、友達のために自分のよさを発揮しようとする児童が多く見られた。また、学級会カードの振り返り欄にも「友達はどう思っているのだろう」「もっと友達と関わりたいな」といった記述があり、自分から他者へと意識が向いていることが分かる。学級活動の話し合いを積み重ねることで、「自分だけ」の意見や主張から、友だちと尊重し合い意見をすり合わせながら「自分たち」の思いや願いを実現しようとする姿に高まりが見られてきている。

一方で、児童が話し合いを更に充実したものにするための「お試し」の活動に十分に時間を割くことが出来なかったことや、児童の思いや願いから生まれる議題の選定が不十分だったことが課題としてあげられる。自他の思いや願いを汲み、立案することや原案をよりよいものに発展させる方法について検討していきたい。

こうした成果と課題を踏まえ、特別活動部は、自律した学習者の姿を次のように捉える。また、自律した学習者が育つ授業デザインの具体的な取組を次のように設定する。

2 特別活動における 自律した学習者の姿

- ① 手順や深まりのある話し合いの進め方を理解し、自律的に話し合いを進め合意形成したり、課題の解決方法について多様な意見のよさを生かして意思決定したりする姿
- ② 自分たちの思いや願いを実現するために学級活動を有効に活用しようとする姿



3 授業デザインの 具体的な取組

- 自分やグループの考えを整理・分析したり、みんなで考えを共有したりする場を設ける。
- 合意形成や意思決定を支える、よさや改善点を見付ける活動を行う機会を設ける。
- 自分たちの現状を把握し、話し合いたいことを募集し切実感のある議題や課題の選定を支援する。

令和7年度「学級活動における話合いの資質・能力」表

※ □は資質・能力の取扱い学年、■は資質・能力の定着学年を示す。

取扱いでない学年は、教師が指導を加えたり、話合いの途中で指示を出したりする。

内 容			1	2	3	4	5	6	1	2	3
ア 議題や順序の確認	1	会のねらいを確認する。 「今日は〇〇について話し合います。」 「今日は〇〇をみんなで解決しましょう。」	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	2	話合いにたどりつくまでの条件について確認する。 「〇〇さんから△△について発言してもらいます。」 「まず〇〇について確かめます。」	□	□	□	■	■	■	■	■	■
	3	話題が複数のときに優先順位を決めたり、たずねたりする。		□	□	□	■	■	■	■	■
意見交換	4	賛否を問う。	□	□	■	■	■	■	■	■	■
	5	発言に耳を傾ける注意を喚起する。	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	6	発言者に対して不明な点を問い返す。 「〇〇について、もう一度お願いします。」	□	□	■	■	■	■	■	■	■
	7	小グループでの討論を設定する。	□	□	■	■	■	■	■	■	■
	8	発言者の順番を指示する。		□	□	■	■	■	■	■	■
	9	勝手な発言を制止する。			□	■	■	■	■	■	■
	10	討論の途中経過での到達点を確認する。 「現在〇〇まで話合いが進みました。」			□	□	■	■	■	■	■
	11	議題に即した話題に焦点化する。 「〇〇については、詳しく話し合います。」 「今このような意見が出されましたが、このことについてみなさんの考えを聞かせてください。」			□	□	■	■	■	■	■
	12	不適切な発言に訂正を求めたり、記録から削除したりする。			□	□	■	■	■	■	■
	13	討議の中で、発言が必要と判断した人に発言を促す。 「このことについては〇〇さんから発言してもらいます。」			□	□	■	■	■	■	■
	14	論点を整理して、具体的に参会者に返す。 「今の発言は言い換えれば〇〇ということだと思います。みなさんはどう思いますか。」				□	□	■	■	■	■

	15	論議の矛盾を指摘する。 「今は〇〇について話し合っていますので、その内容は後で発言して下さい。」				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■	■	■	■
	16	参会者の視点を意図的にずらして、別の視点を提示する。 「このような点についても意見を出して下さい。」					<input type="checkbox"/>	■	■	■	■
	17	新しい課題が派生したことを伝える。					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■	■	■
	18	話合いの内容にふさわしい形態・進め方を選択して進める。							<input type="checkbox"/>	■	■
	19	話合いが目的に沿って進むよう、提案や発言の内容を整理（分類したり、まとめたりして）しながら進める。								<input type="checkbox"/>	■
	20	話合いが効果的に展開するように、進行の仕方を工夫し、それぞれの考えのよいところを生かしながら進める。								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	決定	21 発言が出尽くしたら多数決をとる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■	■	■	■	■	■	■
		22 結論を提案者に伝え、賛否を問う。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■	■	■	■	■	■
		23 黒板・ノート書記に記録内容を確認する。				<input type="checkbox"/>	■	■	■	■	■
		24 発言内容を具体化して、参会者に伝える。				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■	■	■	■
イ	提案理由の説明	1 みんながわかるような場に応じた声で提案する。	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		2 何について話し合いたいのかを理由をつけて提案する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■	■	■	■	■	■	■
		3 何について話し合いたいのかがよくわかるように、根拠を明らかにし、資料などを提示しながら提案する。			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■	■	■	■	■
		4 日常生活にかかわることから必要な話題を見つけ、提案する。				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■	■
		5 社会生活にかかわることから必要な議題を見つけ、提案する。							<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■
		6 人との交流を通して、話し合うための材料を集め、整理する。						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■	■
		7 多様な方法で、話し合うための材料を集め、整理する。						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■
		8 目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して提案する。						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■
		9 提案理由や趣旨を明確にし、異なる立場の考えを想定して説明する。								<input type="checkbox"/>	■
		10 司会に指名されたら発言する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	■	■	■	■	■	■	■

態度や心情	11	賛否を操作するような言動を慎む。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	12	発言の途中で口をはさまずに聞く。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	13	場に応じて、相手に通じる声量で話す。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	14	発言者を尊重する言葉遣いで話す。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	16	他の発言を注意して耳を傾ける。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	17	話し合ったことを基に、考えをまとめる。				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	18	話し合ったことを基に、考えを広げる。					<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	19	話し合ったことを基に、課題解決に向けて互いの考えを生かす。					<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	20	議題に即した発言をする。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
発言の仕方	21	友達の発言に対して、補足や賛成・反対の立場を明確にして意見を述べる。 「〇〇さんの意見に付け足しで、△△ということもあります。」 「私は〇〇さんの意見に反対で、△△というように考えます。」	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	22	発言内容の不明な点について問い返す。 「〇〇のところを私は△△と思ったのですが、どうですか。」		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	23	自分の意見に理由をつけて発言する。 「私は〇〇だと思います。何故かという△△だからです。」	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	24	討論の進行順や方向性について意見する。 「最初に〇〇について話し合った方がいいと思います。」 「今は〇〇について話し合った方がいいと思います。」			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	25	提案理由や議題との整合を吟味したり、友達の意見と比較したりして、相手の意見のよさを見出したり、他へ譲ったりする。				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	26	代案を示す。 「私は前に〇〇と言いましたが、△△という考え方もあります。」				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	27	部分的な賛否を明確にして発言する。 「〇〇さんの△△という点については賛成ですが、□□という考えもあると思います。」					<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	28	話す速度や音量、語句の選択、相手や場に応じた発言をする。				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

	29	話題や話の方向性を的確にとらえて発言する。					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	30	他の人の立場や考えを尊重し、目的に沿って発言する。			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	31	場の状況や相手の様子に応じて発言する。						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	32	さまざまな方法を取り入れ、説得力のある発言をする。						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	33	敬語を適切に使って発言する。						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	34	対立する意見の双方のメリット・デメリットを吟味して意志決定する。 「◆の立場を取ったときのメリットは〇〇だが、デメリットは▲▲だ。デメリットを最小限におさえるために◇◇しよう。」						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
小グループでの話し合い	35	3、4名程度の小グループで、自分の考えを述べる。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	36	小グループの討論で、話し合いを進行する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	37	小グループの討論で代表的な意見を述べる。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	38	小グループで話し合われたことを基に、個人的考えを述べる。 「グループで話し合ったときに〇〇という考えが出されました。そこで私は△△というふうに考えました。」		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
ウ 黒板記録者	1	発言者の考えを整理し、要点を書く。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	2	決定事項や関連事項を記号や線などを用い、司会者や参会者にわかりやすくまとめる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	3	対立点がわかるように、整理して書く。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	4	必要に応じて、会の進行について意見する。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	5	黒板に記されたことを確認しながら決定事項を全員に伝える。 「今日決まったことは〇〇です。」	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	6	必要に応じて司会者に助言をする。					<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
エ 記録者	1	決定事項を分かりやすく整理して説明する。				<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	2	必要に応じて司会者や書記に助言をする。					<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	3	司会や参会者へのねぎらいや意欲喚起の言葉を添えて伝える。				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

学級活動の学びを深める「見方・考え方」

- ・各教科等における「見方・考え方」を活用して、自己及び学級や学校の問題をとらえ、よりよい人間関係の形成、よりよい集団生活の構築や社会への参画、自己の実現に結び付けようとする。